

# 2017年9月11日 日本ビジネス実務学会 「図で考えれば、世界が見える！」

今後の授業設計、私の人生設計に役立てたい。ご著書を買います。

本日は次々と先生のお話に吸い込まれました。

丸と線で図が描ける。このことは不安が安心に変化した。図を書くことに勇気が持てた。

今回の図を3回描き直し、研究室の壁に貼っておこうと思います。ご著書を読み「図解化」が上達するよう励みます。

3回書いて机に貼っておきます。世界に良い影響を与える人を育てていけるよう私自身楽しく努力していきます。

15年前の感動をより深く再現できたことに感謝。まさに「図で考えれば世界が見える！」です。

仕事だけでなく、人生を客観的に見ることができた。あと10年経つと様変わりしていることが予想できた。

「55歳から始められる」ここが大変励みになりました。

コンサルティング業務に直ぐにでも活かすことができます。

言いたいこと伝えたいことは図解で考えてみる発想が大切。徳川幕府の構造を説明した図解が、そのことを一番わからせてくれた。

仕事のことしか書かなかつたので、思いの他、男性化が進んでいるのが判明した。

なるほど！で終わらせず、今後の自分の仕事に役立てたい。

「図で書く」ことがこれほど「考える」為に役立つのかと、実感として分かることができました。

論文だけでなく全てのことに役立つ内容でした。ありがとうございました。

図解の深いところまで分かった。

正にずっと聞いていたい！もっとたくさんの言葉に触れたい！という講座でした。メールマガジン楽しみにしています。

懇切丁寧なご指導ありがとうございました。様々な気づきがありました。図解の素晴らしさを実感しました。リーダーシップとは、など、心に深く残るお言葉をたくさん頂けて、大変意義のある貴重な時間を過ごさせていただきました。

自分が大切に考えている仕事は何か、やらなくてはいけない仕事は何かを自覚できた。自分の専門分野と社会からのニーズがある分野との違いに気づけた。卒論の指導に生かしたい。

現在、本格的な大学改革の提案を考えております。

想像が出来ない程の印象に残る、濃い内容の講義でした。

情報デザインの専門家として新たな発見がたくさんありました。図にすること、図で考えることは、ここまで適用範囲を広げることが出来ると認識を新たにいたしました。